

## 第2学年探究活動中間発表会

10月21日（水）に課題研究に関する研究成果の中間発表会を行った。58班がエントリーし、科学研究領域が体育館、プロジェクト領域が講堂にてポスターセッションを行いました。17名の外部有識者を審査員に招き、①発想力、テーマ選択、②先行研究の調査・活用、③分析と結論、④表現力・ポスター資料等の4観点について審査いただきました。

### 探究活動中間発表会を終えて

2年理数探究科 女子

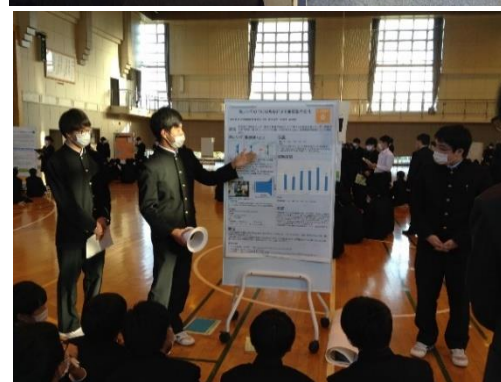
今回、中間発表会にて最優秀賞に選んでいただきましたことを誠に光栄に思います。

私達は、宇宙から地上へと降り注いでくる放射線の一種である $\mu$ 粒子について、その寿命を測ることを目的として研究を行ってきました。解析の結果寿命を求めることができ、また求めた値と仮定していた値とのズレについても考察ができました。

発表までの研究では、先行研究についての文献調べやインターネット上でのデータ解析などを行ってきました。他の班員とも役割分担をし、積極的に研究をできたので良かったです。

発表当日は実際に宇宙線を検出する機械を会場に持って行ったり、フリップを用意したりして聞き手にとってもわかりやすく、興味をそそられるような発表を心がけました。

今後の展望として、今回私達は自分達でデータを収集することが出来なかったため、自分達でデータを集め、さらに発展した研究を行うことを目的として頑張っていきたいです。



### 探究活動中間発表会を終えて

2年普通科 男子

私は10月21日に開催された探究活動中間発表会で『イザベラ・バードの記録を通して地域の歴史、文化を知る』というテーマで発表した。例年と比べて準備期間が短く、研究してきたことをポスターにまとめることが難しかったが参加者や審査員の方から「よく調べられていて面白かった。興味が湧いた」などの講評をいただき嬉しかった。研究のテーマを決める際「ただ漠然と歴史を調べたい」と思っていたとき、私は『不思議の国のバード』という漫画を思いだした。「東洋のアルカディア」という言葉を残した彼女だが漫画では飯豊町や置賜地域の逸話は描かれていない。そこで今回、イザベラ・バードと飯豊町を研究の軸にしようと考えた。

理系である私が何故歴史のテーマを選んだのかという自分の身近に歴史は存在し、様々なことを学ぶと世界が広がっていく。探究するということに分野や境界などなく、純粹に知りたいと思う気持ちを持って研究したい。

### 令和2年度第2学年探究活動中間発表会に参加して

2年国際探究科 女子

私たちカフェ班は、「カフェを利用した地域振興を考える」というテーマで研究、発表を行いました。自分たちが住む米沢市を、身近にあるカフェを使って活性化させたい！という思いでこの研究に取り組みました。現在、市内11か所のカフェにご協力いただき、Instagramを利用しながら情報発信と、各方面との情報共有を行っています。今後はさらにターゲット層を拡大し、より多くの人に米沢や米沢のカフェの良さについて知ってもらい、地域振興に貢献したいと思っています。

初めての人に向けた発表で、班員全員が緊張していましたが、入念に準備してきたことが十分に発揮できたと思います。たくさんの方々に発表を聞いていただき、その中で「面白い研究だ」「高校生の視点を大事に頑張りたい」など貴重なご意見をいただきました。2月の本発表に向けて、ポスターの改善、追加調査や活動を頑張ります。

